

外来担当医一覧表

令和3年7月1日現在 国立病院機構天竜病院

| 診療科/曜日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土・日 |
|--|---------------------------------------|------------------------|-----------------------------|-------------------|------------------|-----|
| 内科 | 12番 (一般内科・呼吸器) 藤田 | (一般内科・呼吸器) 金井 | (一般内科・呼吸器) 永福(建) | (一般内科・呼吸器) 三輪 | | |
| | 13番 (一般内科・呼吸器) 白井 | (一般内科・呼吸器・アレルギー) 早川 | (一般内科・呼吸器) 大嶋 | (一般内科・呼吸器) 白井 | (一般内科・呼吸器) 金井 | |
| | 14番 (一般内科・糖尿病) 永福(未) | | (一般内科・糖尿病) 永福(未) | (一般内科・糖尿病) 井本 | (内分泌) 井本 | |
| | 15番 (一般内科・呼吸器) 伊藤 | (一般内科・呼吸器) 大場 | (一般内科・呼吸器) 岩泉 | (一般内科・呼吸器) 金井 | | |
| | 16番 (一般内科・循環器) 受付13:00~16:00 生駒 | (一般内科・腎臓) 石垣 | | | (一般内科・循環器) 佐藤 | |
| | 19番 (一般内科・神経内科) 鎌田 | (一般内科・神経内科) 西山 | (一般内科・神経内科) 福徳 | (一般内科・神経内科) 西山 | (消化器) 松浦 | |
| | 初診 金井/大嶋 福徳・永福(未) | 永福(建)・三輪・鎌田 | 藤田/大場/西山 | 白井/岩泉・鎌田 | 岩泉/伊藤・井本 | |
| 小児科 | | 再診のみ 豊田 | | 再診のみ 豊田 | | |
| 泌尿器科 (一般泌尿器・腎不全) | | | 受付13:00~16:00 再診のみ 佐藤 | | | |
| 児童精神科 <small>完全予約制で、医療機関等の紹介状が必要です。紹介状を取得後に電話で予約してください。</small> | 1 (56番) | | 山村 | 山村 | 山村 | |
| | 2 (55番) | 藤田 | | 藤田 | 藤田 | |
| | 3 (54番) | 加藤 | | 加藤 | 加藤 | |
| | 4 (53番) | | 長 | | 長 | |
| 眼科 (22番) | 受付13:30~16:30 三川 | | | | | |
| 皮膚科 (15番) | | | 再診のみ 影山/北内 | | | |

休診
急患の方は診察を
いたします。
(事前にお電話ください)

*泌尿器科及び皮膚科は再診患者様のみです。
*児童精神科を初めて受診される方は、事前に電話予約が必要となります。

各種相談担当者一覧表

| 相談区分 | 実施日 | 相談内容 | 担当者 |
|---------|----------------------------|---|------------------------------|
| 禁煙外来 | 毎週木曜日 (午後)予約制 | ・禁煙希望患者様に対し、禁煙までの診療指導。 (内科外来にて予約受付いたします。) | 呼吸器・アレルギー科 医師 |
| もの忘れ外来 | 毎週月曜日 (午後)予約制 (初診のみ) | ・認知症の早期診断と治療 (内科外来にて予約受付いたします。) | 脳神経内科医長 鎌田 皇 脳神経内科医長 西山治子 |
| アレルギー外来 | 毎週月曜日 (午前)予約制 (初診のみ) | ・喘息疾患の診断と治療 (内科外来にて予約受付いたします。) | 呼吸器・アレルギー科 医師 |
| 抗酸菌症外来 | 毎週木曜日 (午前)予約制 | ・抗酸菌症の診断と治療 (内科外来にて予約受付いたします。) | 呼吸器科 医師 |
| 乳児健診 | 月、木(午前中) | ・乳児健診(静岡県母子保健事業にかかる) 4ヶ月、10ヶ月健診。 | 小児科医長 豊田 敦 |
| 予防接種 | 毎週月曜日 (午前)予約制 | ・四種混合、麻しん、風しんなどの定期予防接種の実施。 | 小児科医長 豊田 敦 |
| 医療相談 | 月~金曜日 | ・医療費の支払、各種健康保険の手続き、障害者申請の方法。 ・療養や社会復帰の際の心配ごと等の相談。 | 医療相談員 |
| 栄養相談 | 月~金曜日 | ・食事療法の具体的な方法、生活習慣病予防のための食事の献立。 ・食物の栄養やカロリー等の説明や相談。 | 管理栄養士 |

*希望される方は、医事係受付までお問い合わせ下さい。(平日の8時30分から17時15分まで)

予約検査一覧 ①消化器内視鏡・胃透視・注腸造影 ②気管支鏡 *検査は受診のうえ、予約が必要です。

〈編集後記〉

7月23日はオリンピックの開会式となっておりますが、無事に開催されましたか?この原稿を書いているのは6月上旬で、開催の可否について様々な意見が飛び交っている最中でした。感染拡大防止のためならば、それはやらない方が良いと思いますが、選手や関係してきた皆様のことを思うと、リスクを最小限にして開催した方が良いのかななんて思ったりもしていました。

昨今は気候変動のせい、短い春の後にもう夏が来たかと思うと、間に豪雨を挟んで再び猛暑が続くというような年が多いですね。いよいよ夏本番ですが、今年も猛暑と予想されています。マスクをしていることが多いので、皆さん水分補給を忘れずに、熱中症には気をつけてください。



りゅうりゅう

国立病院機構 天竜病院

浜松市浜北区於呂4201-2 TEL(053)583-3111(代) FAX(053)583-3664



かがやき

vol.87
2021.7月発行

https://tenryu.hosp.go.jp/

「七つのまちがい探し」

熱中症とコロナ

*解答は中面をご覧ください。



重症心身障がい児・者の皆さまの短期入所事業を行っています。

当院では、重症心身障がい児・者病棟(1・2病棟)で短期入所事業を行っています。ご家族のご都合でご本人のお世話が難しいときや、ご家族が休息をとられるときに、ぜひご利用ください(短期入所の利用は予約制となります)。ご利用には、障がい福祉サービス受給者証が必要です。また、先に当院の外来受診をされたうえで体験ショートステイをしていただく必要がありますので、まずは主任児童指導員までお問い合わせ、またはご連絡ください。

TEL. 053-583-3111(代) 主任児童指導員 成田

各科の紹介【児童精神科】

アスペルガー症候群と
自閉スペクトラム症について
児童精神科医師 加藤 康彦

自閉スペクトラム症とは、対人コミュニケーションと相互的な関わりの問題と、特定の分野における強い興味を診断の中心とした神経発達症の一つです。以前は知的能力の低下を伴うと考えられており、そつでない群があることを明らかにしたのが、1906年生まれのオーストリアの小児科医、ハンズアスペルガーです。そのため、以前はアスペルガー症候群という名前で自閉スペクトラム症の一部が呼ばれていました。「アスペ」という名称に聞き覚えがある方も多いのではないのでしょうか。さて、ハンズアスペルガーさんは自閉スペクトラム症に必要なのは医療ではなく、教育であると述べていた、当時としては珍しい医師でした。功績に光が当たると、戦争に協力していたとして、近年になり批判もある状況です。しかし、当時のオーストリアで医師として活動するには協力するほかになく、アスペルガーさんの苦悩は如何ばかりだったでしょう。なお、病名が変更になったのは、そのためではありません。後年、自閉スペクトラム症の研究もやめています。自分が勤務する、天竜病院児童精神科では、天竜特別支援学校とも情報を共有し、方針を確認しつつ協力して治療を行っております。ようやく当時の知見に追いついたと、このころでしょうか。先人が築き上げた環境に感謝しつつ、患者さんの更なる健康、社会適応の向上を担っていきたく、コロナ禍の中思う、今日この頃です。

6病棟の紹介

6病棟 看護師長 佐久間 直美

6病棟は、一般病床(32床)と結核病床(8床)の病棟です。主に呼吸器・アレルギー科、内分泌・代謝内科の患者さんが入院しています。非結核性抗酸菌症、肺癌、肺炎、間質性肺炎の患者さんや、気管支鏡検査目的、在宅酸素導入目的の患者さんが入院しています。在宅酸素導入目的の入院では、酸素吸入しながら患者さんらしく、安心・安全・充実した生活を送れることを目指し、家の構造や生活スタイルを考慮し活動方法や機械の取扱いを身

に付ける支援をしています。また気管支鏡検査(2泊3日)やPSG検査(睡眠時無呼吸症候群の検査:1泊2日)目的の入院も受け入れています。急に入院が必要となった患者さんやご家族にも、力になれるよう誠実かつ笑顔で入院を受け入れています。

入院される方の平均年齢は約78歳と高齢であるため病気で入院することで今までの生活にもどれるか心配される方が多いです。そのため退院後の生活を見据えて、医師を含む多職種で協働し、患者さんやご家族がスムーズに退院を迎えられるよう関わっています。

6病棟は天竜病院の最上階にあり天竜川や浜松市街を一望できます。空気の澄んだ夜には夜景も美しく入院患者さんの癒やしの一つになっています。



美しい夜景を一望

令和3年4月 新しい仲間が加わりました



研修頑張ってます



よろしくお願いいたします



コロナワクチンのお話



当院の職員に対する2回目のコロナワクチンの接種が、6月に完了しました。



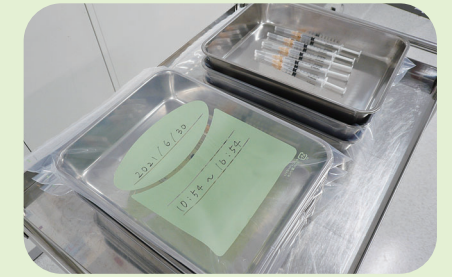
接種後は医師と看護師で15分間の観察を行い、アナフィラキシーに対応します。



ワクチンの主成分のmRNAはとっても不安定な物質で壊れやすいです。超低温(-75℃)のディープフリーザーで保管しています。



ワクチンの準備は薬剤師2名で行い、解凍・希釈の時間を適切に管理しています。



mRNAは光に弱いので、遮光袋に入れて接種会場に運ばれます。

外来の紹介

外来師長 小西 千佳

平成30年3月より新外来診療棟での診療ははじまり3年が経ちました。主な診療科として、呼吸器内科、脳神経内科、内分泌代謝内科、児童精神科を標榜しています。また、非常勤医師による歯科、泌尿器科、皮膚科、腎臓内科、循環器科、眼科、小児神経の診療を行っています。他に専門外来として、物忘れ外来、禁煙外来、抗酸菌外来、喘息外来、検診として首から腹部までのMRI(DWIBS:全身検査)も行っています。外来棟1階には、他に検査科、放射線科があり、患者様が採血、心電図、レントゲンなどの検査にスムーズにまわることができます。病院は、小高い丘の上に位置していますが、玄関まで、バスの乗り入れができるようになり便利になりました。

現在コロナ過により、様々な制約がありますが院内職員がそれぞれの専門性を活かし、日々外来診療体制を検討し、対応することで安心して診察を受けられるようにしています。また、当院にこられる患者様は、長い間通院されている方が多く、私たち外来スタッフもお顔がわかる

患者様が多く見えます。患者様の多くは、山間部にお住まいの方や、高齢者の方で、高齢者単独の世帯も多くなっています。長い間のかかわりで顔のわかる患者様だからこそできる、その患者様に合わせた外来対応を行っています。挨拶と笑顔で優しい言葉掛け、分かり易い説明を今後も提供し、地域に愛される外来を目指していきます。そして、今後も、地域の病院として、住民の皆様にご満足いただけるように、また、近隣の医療機関や介護サービス関係者の方と連携しながら、医療サービスを提供していきたいと考えています。



看護師
看護助手
募集中

新しい病院で私達と一緒に働きませんか。(詳しくはホームページをご覧ください。)

お問い合わせ / 電話:053-583-3111 看護部:内線5113 庶務係:内線5322

